ガンテツパイル®工法（鋼管ソイルセメント杭工法）

「ガンテツパイル工法」は、地盤にセメントミルクを注入混合撹拌して構築される固化体（ソイルセメント柱）と外面圧延突起付き鋼管から構成される鋼管ソイルセメント杭工法です。
（鋼管ソイルセメント杭工法は、「道路橋示方書・同解説Ⅳ下部構造編：日本道路公団（平成14年3月）」、「杭基礎設計便覧（平成18年度版）：日本道路協会（平成19年1月）」に一般工法化された技術として記載されました。また、平成18年1月には（財）国土開発技術センターの土木技術審査証明も更新取得しています。建築分野についても、平成12年5月に第三者機関認証を取得しています。）

P0-1 NSCarbolex Series　P0-4 ProStruct

特長

1．高い支持力性能

①外面突起付き鋼管と鋼管径よりも200~400mm大きな固化体が一体化された合成杭であるため、優れた鉛直・水平支持力を有しております。
②施工時に地盤を緩めないため、杭先端部の強固な根固め球根と合わせて非常に安定した周面摩擦力・先端支持力性能を発揮します。

2．高品質、高能率施工

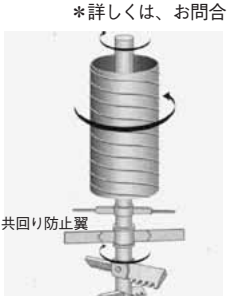
③独自の施工管理システムにより施工状況を確認でき、信頼性が高く効率的な施工が可能です。
④共回り防止翼やスタビライザーを備えた攪拌ロッドにより高品質の固化体が築造できます。

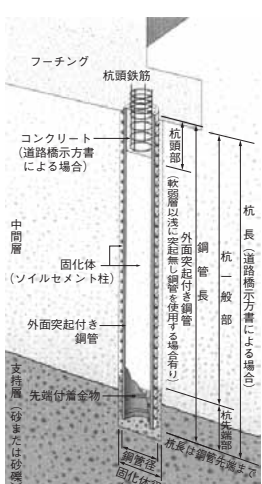
3．環境に優しい

⑤原位置土を有効に利用しソイルセメント柱の固化体を構築するため、建設発生土が少なくなります。
⑥ソイルセメント柱が固化する前に鋼管を回転圧入するので、低騒音・低振動で施工が可能です。

仕様

鋼管径：φ700 ～φ1500mm*
鋼管杭材料：JIS A 5525に定める外面突起付き鋼管
SKK400-OR、SKK490-OR
最大施工深度：70m程度*
＊詳しくは、お問合せ下さい。





ご注意とお願い
本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合せください。本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。